

## 認定アセットマネジメント技術者 (CTAM)

認定レベル	認定アセットマネジメントテクニカルスペシャリスト (CTAM)
認定レベル記述	<p>アセットマネジメントフレームワーク (AMF) 内の特定のドメインの要素のアプリケーションと管理をリードする責任を取るために、それによって実施された関連する活動の組織的な有効性を高めるために、アセットマネジメント (AM) の知識と理解を必要とします。:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 認識されているAMのドメインの幅と、AMF内での相互依存性についての認識と理解。</li><li>• AMの運営ドメインでの仕事の責任の領域内で十分に開発されたスキルを持っています。</li><li>• 統合されたAMFの主要要件の認識と理解</li><li>• AMの中核となる役割と責任、相互依存性、統合アプリケーションの主な利点についての認識と理解。</li></ul> <p>発行時点では、本認証のAM要素には、ライセンス、立法、または規制上の要件は適用されません。</p>
認証の適用	<p>この認証は、組織のAM目標に照らし合わせて必要とされるAMの関連ドメイン内の特定の必須活動の応用に精通している人に適用されます。</p> <p>彼らの能力の領域に関連して、認定者は:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• AMFの側面を伝える。</li><li>• アプリケーションでチームを率いたり、十分な能力のある技術的専門家、技術者、または技術者として認められたりします。</li></ul>
エレメント	<p><b>パフォーマンス基準</b></p> <p>要素は、このコンピテンシーのための認定者の本質的な成果を記述しています。</p> <p>パフォーマンス基準は、要素の達成度を示すために必要なパフォーマンスを記述しています。</p> <p>太字イタリック体のテキストが使用されている場合、さらに詳しい情報は、要求されているスキルや知識、および/または範囲の説明書に記載されています。</p> <p>パフォーマンスの評価は、エビデンスガイドに沿ったものでなければなりません。</p>

## 認定アセットマネジメント技術者 (CTAM)

- |   |                   |  |
|---|-------------------|--|
| 1 | 効率的で効果的な実施を計画する   | 1.1 AMのドメインにおける <b>活動</b> は、組織の <b>AMF文書と成果物</b> 、AM計画、利用可能なリソースの関連する側面に沿って、効率的かつ効果的な方法で実施されるように計画されている。   |
|   |                   | 1.2 計画は、組織全体のAM目標、意思決定基準、役割、責任、採用された <b>AMプロセスと手順</b> を考慮して作成されます。   |
| 2 | 熟練した方法で実装する       | 2.1 AMの対象分野における <b>活動</b> は、関連する法的、法的、規制上の要求事項や業界で認められたグッドプラクティスに沿って、また、組織の <b>AM文書と人工物</b> 、AM計画、利用可能なリソースの関連する側面に沿って、 <b>技術的に熟達</b> した方法で実施されます。                     |
|   |                   | 2.2 組織のAMFに関連する情報システムを効果的に利用する。  |
| 3 | タイムリーで正確なレポートの提供  | 3.1 データと情報は、組織の <b>AMドキュメントとアーテファクト</b> 、AMプラン、利用可能なリソースの関連する要件に従って収集、分析、管理されています。   |
|   |                   | 3.2 特定分野のAMの <b>活動</b> は、組織の <b>AM文書と人工物</b> 、AM計画、 <b>運用計画</b> 、利用可能なリソースの関連する要求事項に沿って報告されます。   |
| 4 | 継続的な実践改善を特定し、実施する | 4.1 AMの <b>責任領域</b> におけるAMの実践を継続的に改善するためのニーズと機会は、組織の <b>AM文書と成果物</b> の関連プロセスに沿って、関連する利害関係者と協議の上、組織全体のAMFへの利益を考慮して特定され、報告される。   |
|   |                   | 4.2 解決策と実施計画は、他の利害関係者と協議の上、特定の意思決定基準に基づいて特定され、AMF全体の文脈、意味合い、メリットを考慮しながら、AM責任の特定の領域における実践改善ニーズに対処するためのものである。これらは、組織の <b>AM文書及び人工物</b> の関連プロセスに沿って報告され、関連する利害関係者と協議している。 |
|   |                   | 4.3 AM担当の特定領域の実践改善実施のための承認された計画は、他の利害関係者と協議して実施される。  |

## 認定アセットマネジメント技術者 (CTAM)

- |   |                    |   |
|---|--------------------|---|
| 5 | 一般的なマネジメントスキルを適用する | 5.1 関連する場合は、技術チームのリーダーシップを発揮したり、主題専門家(SME)として貢献します。 |
|   |                    | 5.2 AMの選択した科目領域（ドメイン内）で、技術的な判断力と業界慣行の認識と理解を適用します。   |
|   |                    | 5.3 採択されたAMプロセスと手順で必要に応じて、組織のAMチームの他のメンバーと調整する。     |
|   |                    | 5.4 書面および口頭でのコミュニケーションを効果的に行うことができる。                |

### 必要なスキルと知識

これは、このユニットに必要な必須のスキルと知識とそのレベルを説明します。

#### 必要なスキ。：

1. AMドメイン内の役割に関連する中核的な分野で、関連する専門機関から有能な実務家として認定されていること。
2. 重要な資産ポートフォリオ（その性質、規模、リスクエクスポージャーの観点から）に関連して、認知されたグッドプラクティスに沿ったAMの主題分野において、以下のコンピテンシーをうまく適用したことを実証したこと。：
  - i. 効果的かつ効率的な実施を計画する。
  - ii. 熟練した方法で実装する。
  - iii. タイムリーで正確なレポートを提供します。
  - iv. 継続的な実践の改善を特定し、実施する。
  - v. 一般的なマネジメントスキルを身につける。

#### 必要な知識：

1. 役割に関連するコアドメインの資格（または職場で開発された認められた同等の知識）。
2. 以下のレベルの認知（ブルームの分類法の2001年改訂版に基づく思考、学習、理解）を満たすアセットマネジメントの最低資格または認識されたトレーニング：
  - 認知の次元：適用
  - 知識の次元：手続き：
  - マトリックス活動：分類し、実験し、計算し、要約し、解釈する。
3. AMの資格は、WPiAMの認定を受けて評価されます。

注) コアにある認知（思考・学習・理解）のレベルドメインディシプリンはそのディシプリンに特化したものであり、必ずしも必要とされるAMレベルと同じではありません

## 認定アセットマネジメント技術者 (CTAM)

(高くなる可能性もあります)。WPiAMとそのパートナーは、通常、申請者に、適切に認定された機関、トレーニングプロバイダー、または政府機関が発行したコアディシプリンの資格、証明書またはライセンスのコピーの提出を要求します。

### 必要な経験：

資産運用環境で2年以上の経験がある方。

アセットマネジメントの専門家が生涯にわたって果たす役割と責任、組織の活動の規模、複雑性、重要性、そしてそれぞれの資産基盤に応じて、アセットマネジメントの実践を成功させたポートフォリオを構築するのに必要な時間は、追加の時間を必要とする場合があります。

### レンジステートメント

範囲ステートメントは、全体として認証レベルのコンピテンシーに関連しています。

それは、パフォーマンスに影響を与える可能性のある様々な作業環境や状況を可能にします。パフォーマンス基準の太字斜体の文言は、以下に詳述します。仕事の状況、候補者のニーズ、アイテムのアクセス性、地域の産業や地域のコンテキストに応じて、トレーニングや評価に存在する可能性のある必須の操作条件を追加します。

### 領域と対象の等価性

グローバル認証スキームでは、「ドメイン」は、グローバル・フォーラム・フォー・メンテナンス・アンド・アセット・マネジメント (GFMAM) ランドスケープにおける「サブジェクト」（またはサブジェクトのグループ）の参照と同等と考えられています。

ドメインはまた、特定の資産タイプまたはクラス、重要資産、または施設、ネットワーク、またはプロセスラインなどの空間的に離散的な資産グループの戦術的なAMを指す場合があります。

### 熟練度

それぞれの習熟分野における技術的および/または専門的な資格を保有していること。習熟度の高い分野には、技術者、技術者、職人、またはメンテナンス、メンテナンスの計画やスケジューリング、プロジェクト管理、会計、エンジニアリング、建築、空間計画、経営科学などの様々な分野の専門家が含まれる可能性があります。

## 認定アセットマネジメント技術者 (CTAM)

- 活動の構成：** 組織が管理または意思決定を行うために利用するツール、プロセス、慣行の適用：
- 法律要件。
  - リスク、パフォーマンス、財務管理。
  - 資産のパフォーマンス、容量、利用率、臨界性。
  - 資産の可用性、信頼性、保守性、サポート性。
  - 資産の取得、作成、運用、維持管理、廃棄。
  - 環境および社会的影響。
  - 安全のために
  - コスト/手頃な価格/支払う意思があること。
  - 資産価値と減価償却。
  - AMFのパフォーマンス。
  - ワークプレイスのリソーシング、コンピテンシー、文化、そして
  - 代替技術。
- データと情報：** 組織の目標を達成するために、効率的かつ効果的な運用、維持管理、管理を可能にするための資産の特性、性能、状態、管理プロセス、または関連する財務データに関する関連知識。
- AMのプロセスと手順：** AMポリシー、AM目標、SAMP、AMPを効果的に実施するために組織が採用している、統合された業務プロセス、モデル、役割と責任、支援システム。
- AMフレームワーク (AMF)：** 組織がAMを実施するために採用している管理システムで、AMプロセスと手順、AMポリシー、AM目標、SAMP、AMP、戦略的、戦術的、運用的な管理システムを含む。
- 運用計画とは以下：** **AMF内の各活動**を実施するために組織が採用した活動、運営手順、リソース。

### 証拠ガイド

エビデンスガイドは評価に関するアドバイスを提供しており、パフォーマンス基準、必要なスキルと知識、および範囲ステートメントと合わせて読まなければなりません。

## 認定アセットマネジメント技術者 (CTAM)

コンピテンシーを実証するために必要な評価と証拠の重要な側面は以下の通り：

以下のようなエビデンス：

- 全業務経験の性質と期間の概要を要約したもの（AM環境でのドメイン経験2年以上）。  
注）社会人生活におけるAMプロフェッショナルの役割と責任、そして、その規模、複雑さ、臨界性に応じて活動内容組織とその資産の特性に応じて、以下のようなアプリケーションを成功させた実績のあるポートフォリオを構築するのに必要な時間を設定します。ドメインAM環境での経験は、追加の時間を必要とする場合があります（例えば、CTAMの場合は2～10年）、ドメイン。
- 資産ポートフォリオの性質、規模、重要性、それぞれのAMの役割など、AMの業務経験の性質、日付、期間の概要をまとめました。
- 登録された専門家による申請者の経験と貢献/役割の裏付け。
- コンピテンシー評価をサポートするための重要な要素の提出：実施計画、タスクと資産の状況報告書、記載された管理と資産のパフォーマンス要件の遵守の確認、主題分野に関連する実践改善計画。
- 倫理規定へのコミットメント。

評価のための文脈と具体的な資源

アセスメントは、資産ポートフォリオの性質、規模、リスク、重要性を示す証拠へのアクセスを確保しなければならない。

評価方法

実践的なスキルや知識を評価するために、さまざまな評価方法が用いられます。The following are appropriate to this designation:

- 申請者から提出されたアーティファクトのレビュー、申請者の宣言と文書作成における申請者の具体的な役割を確認するための参照によってサポートされています。
- 査定者によって要求された問い合わせ/明確化に対する申請者の応答のレビュー。

## 認定アセットマネジメント技術者 (CTAM)

- 面接（任意-コンピテンシーの確認や明確化のために必要な場合）。

### 評価のためのガイダンス情報

産業分野、職場、仕事の役割に関連した総合的な評価をお勧めします。実践的な評価が使用されるすべてのケースでは、必要な知識を評価するためにターゲットを絞った質問と組み合わせて行われます。

アセスメントのプロセスと技術は、候補者の言語能力とリテラシー能力、および実行される作業に適したものでなければなりません。

応募者は、成熟したAM環境の中で活動している場合もあれば、形成期の中で活動している場合もあります。申請者が活動している組織の成熟度は、申請者が活動を行った方法に影響を与えることは必至であり、それゆえに提出された証拠を考慮に入れる必要があります。しかし、評価されるのは申請者の能力であり、組織の成熟度ではありません。

資格の国別解釈、及び必要に応じて本仕様書に記載されているその他の要件については、WPiAMが確認します。